

令和7年度事業報告書

一般社団法人高砂市観光交流ビューロー



2026.3.31

令和7年度 事業実施概要

地域の魅力を「伝える」から「体験してもらう」へ

令和7年度においては、大阪・関西万博を見据え、兵庫県が提唱する「ひょうごフィールドパビリオン（SDGs体験型地域プログラム）」への参画を軸に事業を展開しました。地域の活動の現場そのものをフィールドとして、地域の人々が主体となり、多くの来訪者に「見て・学び・体験していただく」取組みを推進するとともに、高砂の歴史や産業を活かした体験型プログラムの充実を図りました。

また、万博の来場者をターゲットに、兵庫五国の食や特産品、伝統文化を発信する、「ひょうご楽市楽座」においては、東播磨ブロックにおける企画・を担いました。これにより、交流人口および関係人口の創出・拡大につながるとともに、広域での連携体制の構築・強化が進みました。加えて、兵庫県との連携もより一層密なものとなり、継続的な事業推進につながる関係性の構築が図られました。

さらに、観光庁「地域観光魅力向上事業」の採択を受け、日本遺産に認定された街並みや、謡曲「高砂」の舞台である高砂神社を活用した能楽体験等のコンテンツを組み合わせ、過去と未来をつなぐ体験型プログラムの造成を行いました。あわせて、自走可能な観光コンテンツとしての磨き上げを進めました。

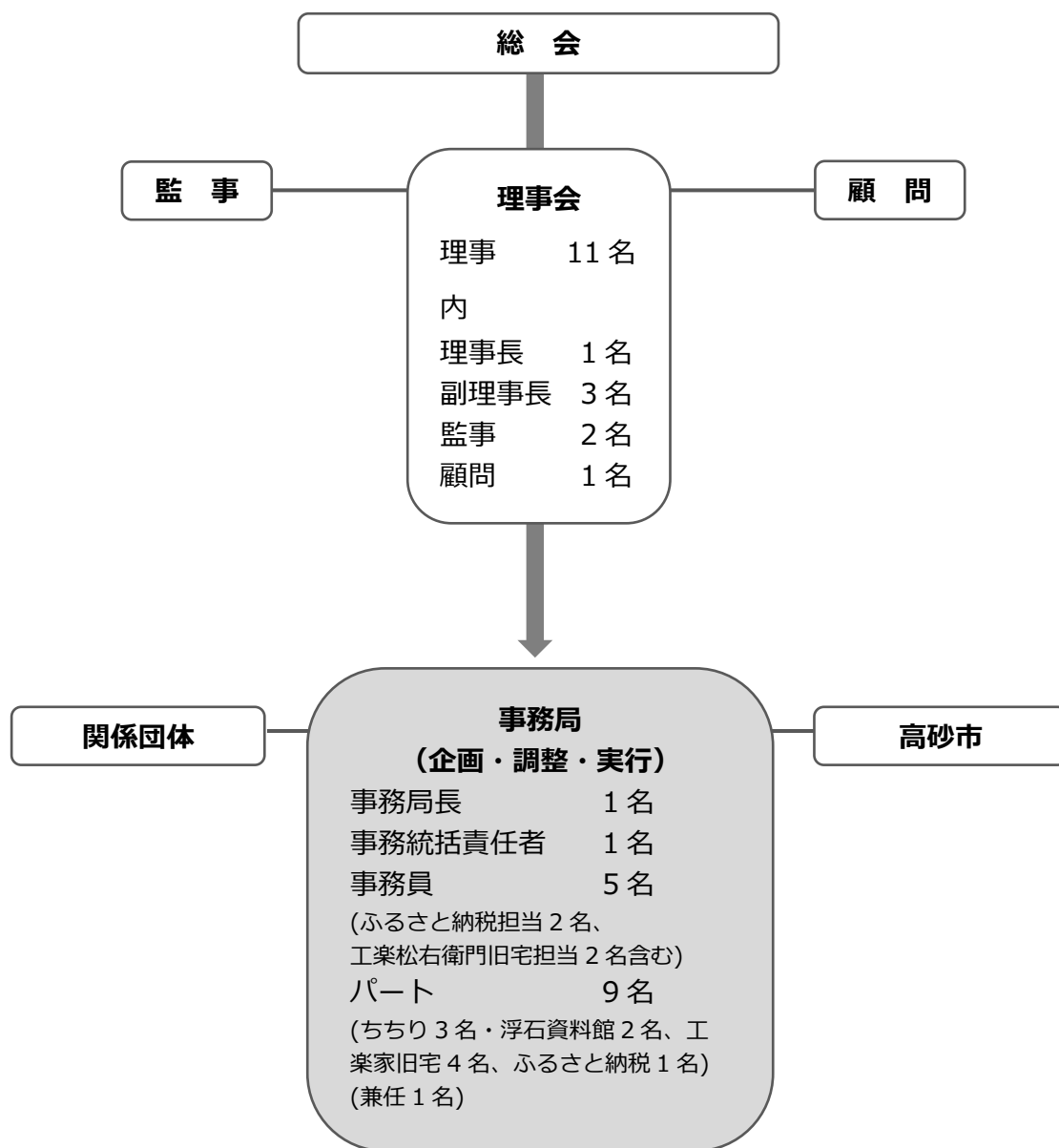
このほか、地域全体の受け入れ環境の向上を目的として、魅力向上に資する事業の企画や助成制度の活用を推進するとともに、ガイドボランティアの研修内容の見直しを行い、案内力の強化に取り組みました。

これらの取組を通じて、来訪者の満足度向上および地域の受け入れ態勢の充実を図りました。

1, 事務局運営事業

令和7年度は事務局体制を見直し、総会および理事会による意思決定のもと事務局が各事業を統括し、関係機関・事業者等と連携し事業運営を進めました。

総会・理事会により方針意思決定を行う



各事業を統括、関係機関・事業者等と連携し事業を推進

事業分野別の取組

2, シティーセールス事業

高砂市の認知向上を図るため、他市町イベントでのポスター掲示や観光パンフレット配布によるPR活動を実施しました。あわせて、観光庁「地域観光魅力向上事業」の採択を受け、新たなコンテンツの造成を行いました。

(1) 観光庁「地域観光魅力向上事業」

日本遺産「北前船寄港地・船主集落」や謡曲「高砂」など、歴史・文化資源を活用しながら、イベントによる一過性の集客に留まらず、継続的な誘客と再訪促進に繋げるため、「高砂」全体を周遊・回遊できる観光コンテンツの構築に取り組みました。



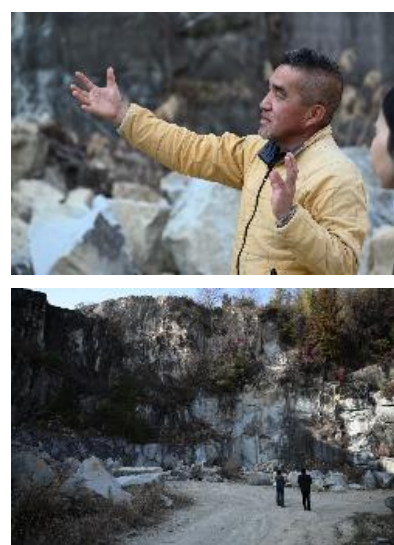
作成した帆の一部について、ウェルネスパーク五色「高田屋嘉兵衛記念館」へ寄贈を行うとともに、同館関係者との交流を行いました。

(2) PR 事業

観光案内誌の送付に関する要望が各地から多く寄せられたことから、近隣の道の駅や観光案内所等へ、イベント情報や観光案内誌を適宜配布し、観光情報の提供拡充に取り組みました。また、各種マスメディアからの取材も積極的に受け入れ、広域的な情報発信の推進を図りました。

【取材の一部】

実施日	内容	場所
5/8	BAN-BANTV 地方探索ここから南歩	高砂町
7/25	まるはりデジタルブック	高砂市
9/15	CampCar magazine 高砂特集	JUBILATIONS・RV パーク コラボ企画
10/8	「世界のなんだこれ！ミステリー」	石の宝殿
10/20	NHK 神戸放送局「ウィークエンド関西・西日本の旅」電話取材	ヨット体験
11/5	ラジオ関西「GO!HYOGO!」(兵庫県広報広聴課) フィールドパビリオンプログラム	高砂町
11/12	テレビ朝日「くりいむクイズ ミラクル9」写真提供	播磨灘の写真
1月号	旅の手帖 特集ページ	生石神社
3月号	県民だより「GOKOKU」取材	松下石材店



【パンフレット配布枚数】

種類	部数	種類	部数
高砂めぐりマップ	10,000部	高御位マップ	3,000部
Connects	10,000部	日本三奇	4,000部
竜山めぐりマップ	2,000部		

(3) 高砂市応援大使のイベント等への招聘促進

高砂市の魅力を広く市内外へ発信し、市の知名度向上やイメージアップを図るとともに、観光のみならず自然・歴史・文化・商業・産業など多様な分野における「住みよいまち高砂市」の魅力発信を推進するため、高砂応援大使による情報発信活動を継続して実施しました。

実施日	内容	場所
7/26	HANA FES.2025 招待	大阪府
7/28	そえんじさん ホールコンサート 調整	高砂市役所
11/23	そえんじさん ワールドツアー 協力	高砂市文化会館
12/17	高砂縁日 出演依頼・調整 そえんじさん 米所裕夢さん	高砂市総合運動公園
12/20	花*花 25周年全国ツアーファイナル 協力	高砂市文化会館
1/12	金村義明さん講演会 調整	高砂市勤労福祉会館



3, 誘客促進事業

高砂市内への誘客を促進する事業、高砂市の持つ歴史・文化・景観を市内外に発信する事業への協賛・支援・協力を行いました。

(1) 支援事業

たかさご万灯祭・Night Fantasy Illusion (誘客力と発信力を持つ事業)

(2) 後援・協賛事業

実施日	内 容	場 所
4/29	荒井神社春季大祭 だいこく祭	協賛
5/21	高砂神社 尉姥祭	協賛
5/30	第40回武蔵・伊織剣道大会兼竜東館創立45周年記念大会	後援
7/20	第20回キャンドルカフェ	後援
8/1	第12回むこうじまフェスタ	後援
8/31	高砂音楽家協会30周年記念コンサート	後援
9/6	第16回高砂市武道振興大会	後援
10/10	令和7年度高砂神社秋まつり	協賛
10/10	高砂神社船渡御	協賛
10/11	荒井神社秋季例大祭	協賛
10/13	曾根天満宮秋季例大祭	協賛
10/19	生石神社秋季例大祭	協賛
11/8	Night Fantasy Illusion2025	後援
11/15	第58回高砂菊花展覧会	後援・協賛
11/15	第47回花と緑の写生コンクール	後援・協賛
11/29	令和7年度 武蔵・伊織児童絵画・書道展	後援
12/7	第39回高砂マラソン	後援・協賛
12/14	高砂縁日	後援
12/20	第2回ぼっくりんCUP	後援・協賛
2/14	第13回むこうじまフェスタ	後援
2/21	第8回石の宝殿・竜山周辺の“魅力・伝承”記録アート写真展	後援・協賛

4, 利便性向上事業

高砂市を訪れる方々が市内をより円滑かつ快適に周遊できるよう、観光ガイドの育成・活用をはじめ、観光案内所の運営、観光マップの作成、案内看板の整備等を実施し、来訪者の利便性向上に取り組みました。

(1) 観光案内所運営事業

高砂駅前観光案内所「ちちり」、まちの観光会館「結びん」、「浮石資料館」、「北観光案内所」(香房たかさご食彩縁様へ委託)の計4カ所において案内所の運営を行い、市内観光施設やイベント、企業、店舗等の案内に加え、市内物産品の販売を実施しました。

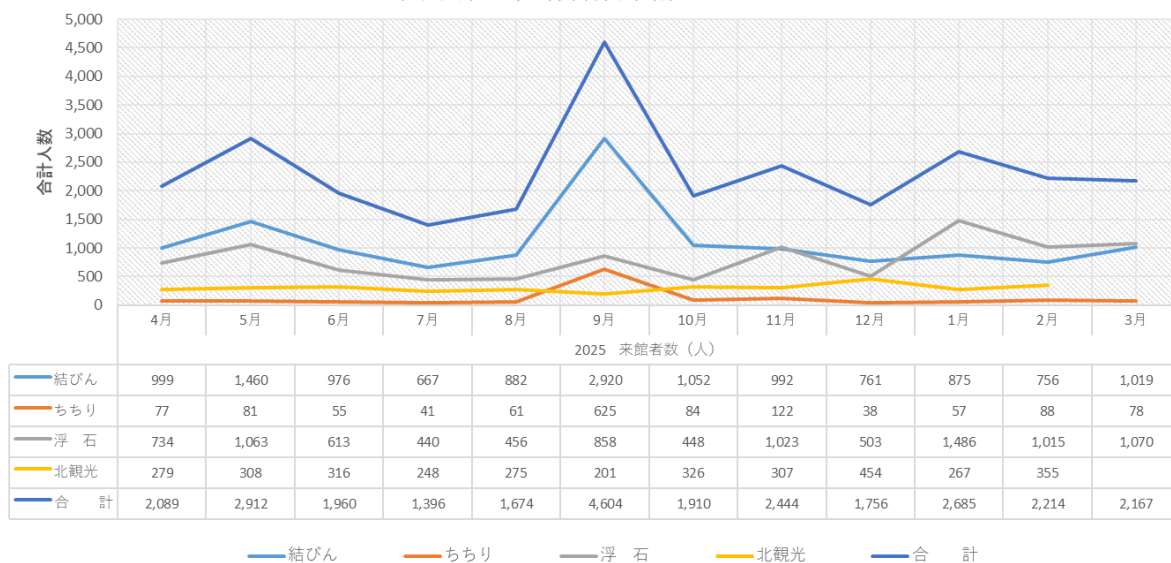
※「ちちり」および「浮石資料館」は土日祝のみ開館

※「北観光案内所」は毎週水曜日および第1・第3日曜日休館

※「結びん」は年中無休

名 称	2025 来館者数 (人)												累計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
結びん	999	1,460	976	667	882	2,920	1,052	992	761	875	756	1,019	13,359
ちちり	77	81	55	41	61	625	84	122	38	57	88	78	1,407
浮 石	734	1,063	613	440	456	858	448	1,023	503	1,486	1,015	1,070	9,709
北観光	279	308	316	248	275	201	326	307	454	267	355	313	3,649
合 計	2,089	2,912	1,960	1,396	1,674	4,604	1,910	2,444	1,756	2,685	2,214	2,480	28,124

2025 案内所 来館者数累計



(2) 観光ボランティアガイド事業及び研修（スキルアップ）について

観光ボランティアガイドによる市内案内を実施し、年間を通じて市内外からの来訪者に対し高砂市の歴史・文化等の魅力発信に取り組みました。

利用者からは概ね好評を得ており、特に歴史探訪クラブ等、定期的にまち歩きや例会を実施している団体からは、翌年度の予約をいただくなど、継続的な利用にもつながっています。

また、月例会を開催し、スキルアップ研修および情報共有、並びに相互の親睦を図っています。

【ボランティアガイド実施状況】

NO	実施日	ご依頼者	コース	参加人数
1	4月19日 土	個人：佐藤様（岡山・広島）	生石神社・松下石材店	6
2	4月25日 金	いなみ野学園同総研加古川北支部	高砂神社	20
3	4月28日 月	神戸シルバーカレッジ30期健康クラス	高砂町（北前船・松右衛門）	7
4	5月28日 水	退公連姫路南支部	高砂町ベーシックコース	15
5	5月30日 金	街ingいばらき（マッチング）	高砂町	12
6	6月5日 木	90歳歩こう会	高砂町	5
7	6月18日 水	阪急交通社広島支店	生石神社	24
8	6月19日 木	阪急交通社広島支店	生石神社	24
9	6月30日 月	鳥取市城北食育推進委員会	生石神社+高砂町	36
10	8月12日 火	個人：京都市小西康商店	高砂町ベーシックコース	3
11	9月19日 金	観光庁事業現地視察	生石神社	4
		観光庁事業現地視察	高砂神社	
12	9月22日 月	陵南公民館「たんぼクラブ」	高砂町ベーシックコース	25
13	9月28日 日	MY HOUSE Trekking Club	工業家→花井家→赤レンガ→高砂神社	8
14	10月2日 木	高砂市役所新人職員研修	高砂町ベーシックコース	20
15	11月5日 水	ラジオ関西「GO!HYOGO」取材	高砂町フィールドパビリオンプログラム	2
16	11月9日 日	ゆかいな仲間たち（東京都江戸川区）	生石神社	5
	11月9日 日	ゆかいな仲間たち（東京都江戸川区）	高砂町ベーシックコース	
17	11月9日 日	歴史街道倶楽部F「湯けむりの仲間」	高砂町+北前船	10
18	11月11日 火	橿原市ボランティアガイドの会	生石神社・松下石材店	34
	11月11日 火	橿原市ボランティアガイドの会	高砂神社・十輪寺・魚町倶楽部	
19	11月13日 木	十三会（奈良県大和高田市）	生石神社・松下石材店	7
20	11月15日 土	兵庫県庁職員ふれあいウォーク	生石神社・松下石材店・魚橋・神爪	19
21	11月28日 金	神河町経営者協会	高砂町ベーシックコース	14
22	12月6日 土	コミュニティみなと未来	生石神社	14
	12月6日 土	コミュニティみなと未来	高砂神社・工業邸	14
23	12月9日 火	悠史会	高砂町ベーシックコース	11
24	12月11日 木	東播磨県民局	生石+高砂町	4
25	12月20日 土	地域観光魅力向上事業ファミツアー	高砂町ベーシックコース	5
26	1月16日 木	姫路のまちを美しくする運動協議会	高砂町ベーシックコース	48
27	2月1日 日	北内消防団	生石神社・松下石材店	6
28	2月12日 木	Nest21日本語学院	生石神社・松下石材店	18
29	2月14日 土	迫田様	高砂町ベーシックコース	2
30	3月1日 日	水分れフィールドミュージアム	高砂神社・工業邸	26
31	3月30日 月	三上由美子（千葉県鎌ヶ谷市）	生石神社	2
31	3月30日 月	齊藤京子	生石神社+松下石材WS	4

【ボランティアガイド研修】

実施日	内容	講師
6/24	高砂の基礎を築いた二人の武将	ガイド：唐津氏・砂川氏
7/23	播磨学倭王の石棺と石の宝殿	高砂市文化財係：清水一文氏
8/19	山形蟠桃と伊能忠敬	ふるさと創生塾：高塚洋氏
9/24	フィールドワーク	高砂市文化財係：清水一文氏
10/21	打合せ	高砂商工会議所
11/18	研修：諸寄	
12/7	伊保の歴史	高砂市文化財係：清水一文氏
1/24	伊保フィールドワーク	高砂市文化財係：清水一文氏
2/18	意見交換会	
3/18	旧高砂消防会館	高砂市消防本部

(3) 「地域観光資源の多言語解説整備支援事業」

関西・大阪万博のフィールドパビリオンのプログラムとして認定を受けたことにより、生石神社及び高砂町を中心に YouTube で解説動画をアップするなど、多言語化の整備を進めました。



5. 結びのまち推進事業

高砂市は夫婦和合長寿を謡った謡曲「高砂」発祥の地として、「結びの町」をキーワードに誘客促進事業を行っております。その一環として「人・モノ・こと」様々な縁を結んでもらいたい！という思いから【高砂×体験】と題し、交流人口の増加を目的にPRを行いました。



【ワークショップ実績】

内 容	講 師	人数/回数
帆布を使った小物づくり	御影屋	212 人
竜山石を使った苔テラリウム作り	苔めぐり	16 回
宝殿焼き 手びねり陶芸	柿の木窯	4 回
海のサロンとヨット体験	高砂海文化 21C	3 回

6. 物産品事業

兵庫県内で開催される各種イベントに参加し、ブース出展を通じて高砂市の魅力や地域資源について広く情報発信を行いました。ました。



【出店イベント】

実施日	内 容	場 所
4/10・15	高砂市役所新任職員を対象とした販売	高砂市役所
4/26・27	幸せの黄いろいバスマルシェ	JUBILATIONS・RV パーク
5/4	加古川踊っこまつり	加古川市役所前広場
5/5	福結び市	鹿島神社参道
5/17	姫路お城まつり	大手前公園
6/21	ひょうご楽市楽座	尼崎 P&R 駐車場隣接地
7/21	文化会館サマーフェス	高砂市文化会館
8/30	青年会議所フェスタ	高砂市総合運動公園
9/13・14	たかさご万灯祭	屋外駐車場
9/23	ヴィッセル神戸 PR イベント	ノエビアスタジアム神戸
9/28	播磨道全線開通ウォーク	東播磨道 小野ランプ上
10/24	カネカまつり	カネカグラウンド

11/1	山電鉄道フェスティバル	東二見車両工場
11/8	Night Fantasy Illusion	向島公園
11/23	ひょうご日本遺産フェア	ひょうごはじまり館
12/6	幸せの黄いろいバスマルシェ	JUBILATIONS・RV パーク
12/14	赤穂義士祭	赤穂城跡
2/15	ヴィクトリーナ姫路高砂市民デー	ヴィクトリーナ姫路
3/15	高田屋嘉兵衛まつり	ウエルネスパーク五色

7, 委託事業

(1) ふるさと寄附金記念品発送等事業委託

ふるさと寄附金を推進する為、担当職員2名を配置し、ふるさと寄附金の記念品発送、開拓、企画、PR等に関する下記の事業を実施いたしました。

①記念品発送業務

2025年度(2025年4月1日～2026年3月31日) 36,442件

【高砂市ふるさと寄附金前年度対比寄附額】

2024年度		2025年度		対前年比	
件数(件)	寄附額(円)	件数(件)	寄附額(円)	件数(%)	寄附(%)
34,165	593,612,000	36,442	649,398,500	107	109

2025年10月1日から、ふるさと納税仲介サイトにおけるポイント付与が全面禁止となることを受け、楽天ポイントやPayPayポイントなどの付与終了前の駆け込み需要が発生し8月から9月にかけて駆け込み寄附が大幅に増加しました。特に9月は年末期に匹敵する寄附実績となり、前年同月比約3倍となりました。

②記念品取り扱い事業者との交渉及び契約書締結(更新)業務

- 各事業者との調整、事業者打合せ
- 契約内容の見直し、変更
- 必要書類作成

③広報啓発事業

- 市外で実施される高砂市の観光啓発事業でふるさと寄附金チラシを配布。高砂市へふるさと寄附金事業の広報啓発を行いました。

- 納税サイト全 16 サイトの運営管理等に関する業務
HP にて新記念品等のお知らせ、更新、掲載画像の撮影、加工、紹介文、内容等を各事業者取材、作成、更新
- 記念品の企画業務(新記念品発掘や他市状況の研究等)
 - ・ HP 等における協力事業者の募集
 - ・ 既存事業者へ新記念品提案のお願い、開発打ち合わせ
 - ・ 市内事業者への記念品提供のお願い、打ち合わせ
 - ・ 市等からご提案いただいた事業者との打ち合わせ、商品確認、商品撮影等
 - ・ 市内事業者への取材等



(2) 工楽家旧宅指定管理委託業務

広報・PR 事業（条例第 4 条 1 項関係）HP を再構築し、視認性の改善と利便性向上を実現しました。また Instagram など SNS を活用した情報発信にも努めました。

講座・体験学習事業（条例第 4 条 2 項関係）市教育委員会協力のもと、工楽松右衛門をテーマにした歴史文化講座を開催し、歴史に関心の高い高齢層に、専門性の高い講座を提供することができました。

物販促進事業（条例第 4 条 3 項関係）端材やヴィンテージパーツを使用し製作した商品を「工楽とクラフト。SDGs をもっと身近に」というテーマで販売し、イベントで出店・PR を行いました。

展示（条例第 4 条 4 項関係）1F の常設展示をリニューアルし、来館者の再訪を促進しました。

その他の事業として、「結びのまち」や「工夫を楽しむ」といった、高砂の歴史に息づくストーリーをテーマとしたイベントの開催や PR 活動を行いました。イベントの実施にあたっては、関係団体や商店街、地域住民の皆様との連携を重視し、多角的な視点からご協力やご意見をいただきながら進めました。

工楽松右衛門旧宅単独での取り組みにとどまらず、他団体との協働により、それぞれの強みを活かした事業展開を実現し、内容の充実につなげることができました。

①管理業務実施状況

職員を適正に配置し、サービス向上と利用増進に努めました。

業務名		実施日	実施内容
清掃管理		毎日	全館掃除機かけ、栈の埃等掃除 裏庭、堀川遺構の除草 駐車場ゴミ拾い、トイレチェック
施設	館内	毎日2回	目視外観点検
	外観(堀川遺構)		
設備	消防設備	毎日1回	目視外観点検
	照明設備	毎日2回	点灯確認
	映像設備	毎日3回	動作点検
	AED ※11月より設置	随時	目視外観点検
	その他	随時	目視外観点検
展示物・備品		随時	巡回目視点検
施設内汚れ、傷み		随時	巡回目視点検
堀川遺構・駐車場		随時	巡回目視点検
SECOM 保守点検		24時間 365日	外部委託
消防設備保守点検業務		4/28・9/4	外部委託
駐車場便所清掃業務		延べ153日	駐車場トイレの清掃

②利用者の利用状況

令和7年度より開館時間の見直しを行ったものの、集客数への影響は最小限に留まる結果となりました。

【来館者数】

月	開館日数(日)	来館者数(人)	月別1日平均 来館者数(人)	来館団体数
4	25	979	39	3
5	27	1,405	52	7
6	26	1,140	44	4
7	26	886	34	1
8	27	1,462	54	0
9	25	3,170	127	4
10	27	1,227	45	5
11	26	1,293	50	6
12	24	753	31	5
1	24	921	38	2
2	24	910	38	4
3	26	1,196	46	5
計	307	15,342	50	46

【来館者数総累計】

総累計 H30.6 ～現在	平成30年度～ 令和元年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	合計
	78,017	9,299	15,259	18,465	24,509	20,405	15,342	181,296

③事業の実施状況

工楽松右衛門という人物から高砂の歴史文化、町並みへ目を向けていただき、誘客を促進することを目的に様々なイベントを開催しました。

➤ 市の歴史、文化、観光資源等に関する情報を発信し、及び提供すること

- ・ホームページの構成を全面的に見直し、デザインを刷新したことにより、視認性の改善と利便性向上を実現しました。
- ・工楽松右衛門旧宅のパンフレットを改訂し、新たに「日本遺産」に関する解説を記述することで歴史的価値をより深く伝える内容へと刷新しました。また、デザインを温かみのある柔らかな雰囲気へ一新し、視覚的な分かりやすさと手に取りやすさを両立させました。
- ・来館スタンプ台紙のサイズをA4（半分折）からA5に変更。説明内容を要約して、重要なポイントが際立つデザインへ改善しました。



事業名	開催日	内容
世界自閉症啓発デー	4月12日	世界自閉症デーのライトアップ
高砂小学校歴史学習	5月22日	2年生の児童へ館内及び工楽松右衛門の説明
手話言語国際デー	9月23日	手話言語国際デーのライトアップ
夜の特別夜間開館	10月10日	秋祭りに合わせ、開館時間を21時まで延長
北前船日本遺産オンラインセミナー	1月16日	日本遺産の活用策、観光の取り組みを発表及びPR



➤ 市の歴史及び文化に関する講座、体験学習その他催事を開催すること

事業内	開催日	内 容
イースターエッグ高砂まち歩き	4月19日	町内に設置された3カ所のチェックポイントを巡り完成させる体験型ゲームを実施。
ようかいむらがやってくる ARスタンプラリー	7月19日 -8月31日	QRコードを読み取って巡るスタンプラリー。デジタル技術を活用したAR技術により、画面上で妖怪と一緒に写真撮影ができる体験を提供。
たかさご万灯祭 参加型展示 「結びのモニュメント」	8月-9月	来館者参加型のメッセージ展示。指定のカードに願いを記入し、設置した特別モニュメントに結び付けていただく。
たかさご万灯祭	9月13日- 14日	「結び」をコンセプトとしたライトアップによる空間演出、および篠笛奏者による生演奏を実施。
トライやるウィーク	11月10日- 14日	高砂中学校の生徒2名を受け入れ。高砂市の観光について学びながら、展示用制作物の作成などの活動を行った。
高砂市歴史文化講座 「工楽松右衛門と高砂」	12月6日・ 20日・1月 11日	地域の歴史遺産への理解を深めるため、市教育委員会協力のもと、外部講師を招き講演会を実施。毎回異なる視点から松右衛門が関わったみななどについて解説された。
キッチンカーヴィレッジ	2月8日	飲食をきっかけにした来訪者の拡大と、周辺の賑わい創出を目的として、工楽邸駐車場にキッチンカーを配置。飲食の提供および工楽邸見学の推奨。
謎解き 「江戸時代から学ぶエコ時代」	2月8日-	謎解きを通して松右衛門の歴史に触れ、館内を見学してもらう。謎を解きながら周遊することで滞在時間の延長につなげる。

【ワークショップ】

事業名	参加人数
【帆布を使った小物づくり】松右衛門帆を使った小物づくり体験	212
【常夜燈木工工作】日本遺産構成ストーリーのオリジナル常夜燈を作る	1



➤ 市に関連し、又は地域で生産された物品の販売を促進すること

市内外の様々なイベントに出店(出展)し、高砂市への誘客促進及び物販の販売促進に努めた。

- 4月26日・27日 幸せの黄いろいバスマルシェ (ジュビレーションズ・ほまれの家)
- 5月4日 踊っ子まつり(加古川市役所前)
- 5月5日 福結び市(鹿嶋神社)
- 6月15日・21日・22日 ひょうご楽市楽座(尼崎万博 P&R 駐車場隣接地)
- 7月21日 サマーフェス 2025&ミニよさこい(高砂市文化会館)
- 8月30日 TAKASAGOing! FESTA! 青年会議所ブロック大会(高砂市総合運動公園)
- 11月23日 ひょうご日本遺産フェア(兵庫津ミュージアム)
- 3月15日 高田屋嘉兵衛まつり (ウェルネスパーク五色 芝生広場)

➤ 市の歴史、文化、観光資源等に関する資料を展示すること

事業名	開催日	内容
高砂の町並み写真館	4月	高砂町の昔の写真
1階だいどこの常設展示入替	4月24日	1階だいどこの常設展示を入替
スウィングボーイズ原画展	4-5月	スウィングガールズをモデルにした漫画の原画展
高砂町の歩き方	5-10月	高砂町を撮影した写真を展示
日本遺産の街並み	11月	まちかどミュージアムに参加
「海のサロン・海の環境伝承展示会事業」環境パネル展	3-4月	高砂海文化 21C 主催、海洋マイクロプラスチック問題についてパネル展

④共催事業

事業内容	実施期間	配布数
高砂市上下水道部発行「マンホールカード」配布	4/1～3/31	1,507 枚
御周印スタンプの設置、対応	4/1～3/31	31 回
御周印帳の販売	6/1～3/21	11 冊

⑤自主事業

工楽松右衛門旧宅駐車場内に自動販売機の設置を行いました。

⑥職員研修・講習会・会議等

職員研修・講習会等

研修・講習名	開催日	内 容
新常設展示の解説	4 月 25 日	常設展示のリニューアルに伴い、市教育委員会より展示内容の解説
高砂市歴史文化講座 「工楽松右衛門と高砂」	12 月 6 日 12 月 20 日 1 月 11 日	外部講師による専門的な知見に基づいた講演会
消防訓練	1 月 31 日	避難経路の確認
「北前船と瀬戸内航路」	2 月 15 日	ルネサンスみなとまち高砂主催の講演会

8. 令和 8 年度の事業運営に向けて

令和 7 年度は、大阪・関西万博や「ひょうごフィールドパビリオン」への参画、「ひょうご楽市楽座」への出展、観光庁事業による体験型コンテンツの造成等を通じ、交流人口の拡大と地域資源の活用促進に取り組んだ。

令和 8 年度は、これらの成果を踏まえ、万博後を見据えた誘客の定着とリピーター獲得に向け、日本遺産や謡曲「高砂」、北前船関連資源等を活用した体験型観光の更なる磨き上げを進める。

また、ふるさと寄附金事業の返礼品の充実、観光ボランティアガイドの育成・体制強化を進め、地域全体で観光を支える仕組みづくりを推進する。

今後も「結びのまち高砂」としての魅力向上を図り、持続可能な観光地域づくりと地域経済の活性化を目指す。

令和 8 年度事業計画書（案）

一般社団法人高砂市観光交流ビューロー



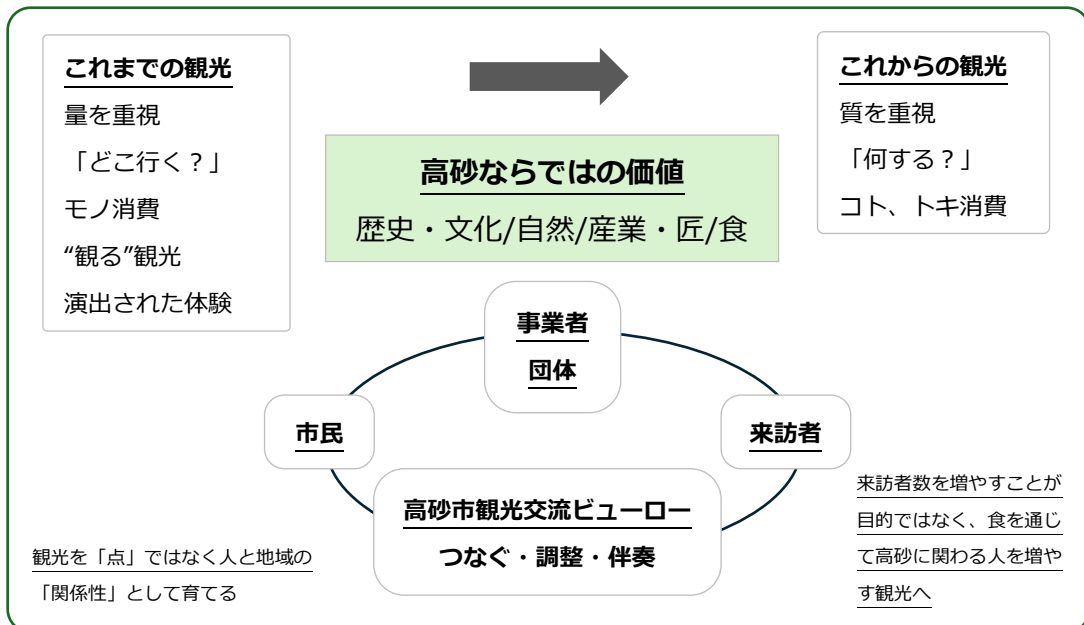
connects to everything

今年度、私たちが目指すこと

本計画は、高砂市観光交流ビューロー（以下「ビューロー」という。）の役割を改めて原点から見つめ直し、「食」を軸とした地域資源の活用を通じて、持続可能な運営を目指すために策定します。

近年、観光を取り巻く環境や人々の価値観は大きく変化しています。かつてのように「どこへ行くか」「どれだけ多くの人を呼ぶか」といった量を重視した観光から、「そこで何を感じ、何を体験するか」という質を重視した観光へとニーズは確実に移り変わっており、演出された観光地ではなく、その土地ならではの文化や自然、産業、匠の技といった“本物”に触れ、食や食文化を通じて地域の暮らしや背景を知ることによって価値を見出す人が増えています。

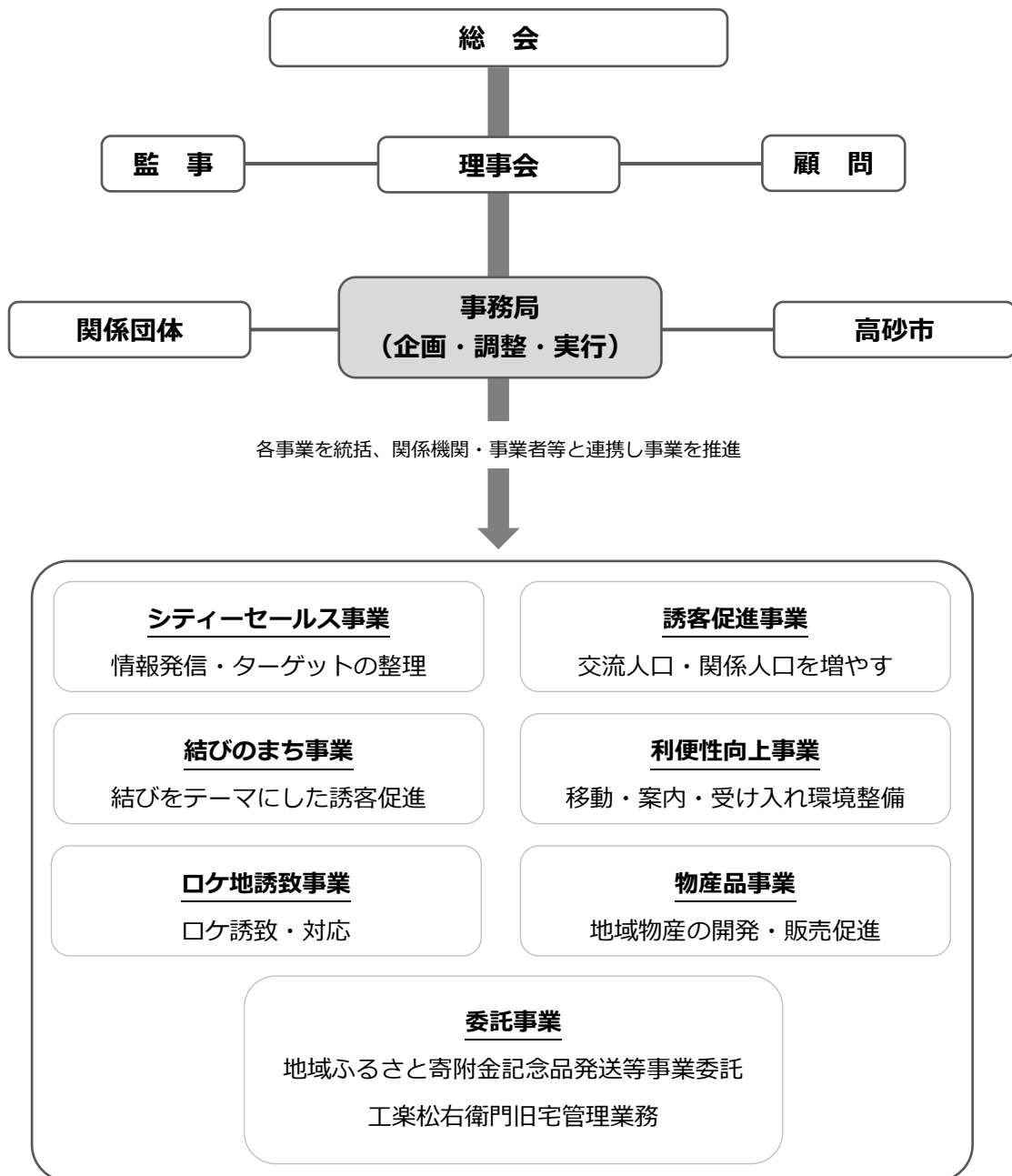
令和8年度は、こうした変化を踏まえ、改めて一つ一つの事業の意味を問い直しながら、市民・事業者・来訪者が緩やかにつながる仕組みづくりを進めるとともに、情報発信・会員制度・事業の優先順位を整理し、特に「食」を核とし、市内事業者や生産者と連携した体験・商品・情報発信を強化することで、想いが形として伝えられる、「観光を通じて、高砂と人との関係を丁寧に結び直す一年」にしたいと考えています。



組織および事業推進体制

令和8年度は、前年度に見直した事務局体制を基盤として、総会および理事会による意思決定のもと、事務局が各事業を統括し、関係機関・事業者等と連携しながら、ビューローの新たなステージとして実効性の高い事業運営を進めていきます。

総会・理事会により方針意思決定を行う



事業分野別の取組

1, シティーセールス事業

地域の歴史・文化・暮らしに加え、「食」を軸とした地域資源を整理し、高砂らしさを体験・商品・ストーリーとして可視化するとともに、情報発信にとどまらず、市内外の人との継続的な関係づくりを目的に、情報発信・販売・PR・連携事業を一体的に実施します。

(1) 採択事業を核とした観光コンテンツの磨き上げ

専門家の助言を活用して観光コンテンツおよび回遊導線を改善するとともに、地域の工芸・ものづくり・事業者等の産業資源と「食」を掛け合わせた体験コンテンツを造成するための情報収集・関係づくりに努めます。

- ・ 地元飲食店×歴史資源→「まち歩き+食べ歩きツアー」
- ・ 地場産業→「工場見学+試食・限定商品」
- ・ OTA（じゃらん等）に掲載→予約・販売導線の構築を目指す



(2) 観光案内媒体の充実

観光案内誌「The Takasago(connects)」を核に、紙媒体とデジタルを連動させた情報発信を強化し、来訪者の回遊促進および関係人口の創出を図るため、そのため、誌面内容およびデジタルコンテンツ双方の充実と導線設計を行います。

観光案内誌 The TAKASAGO(connects)

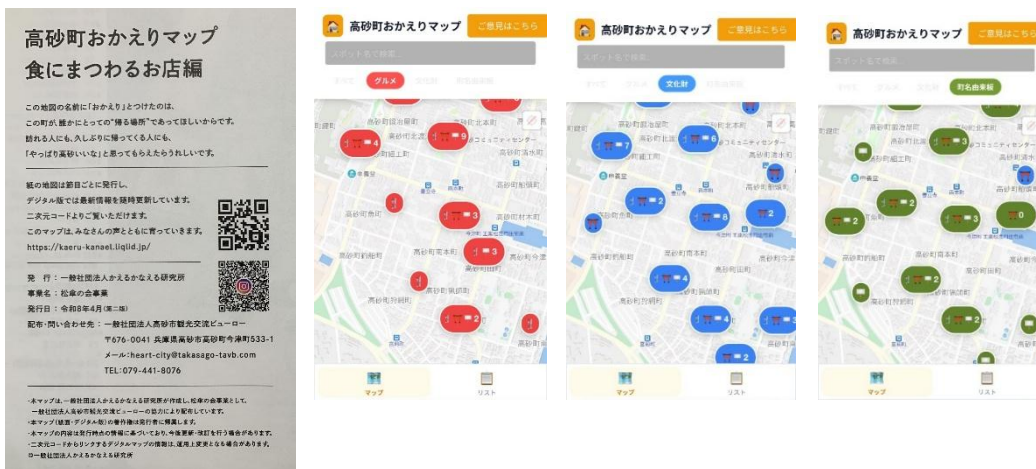
- ・ 掲載情報に紐づく QR コードを付与し、WEB・デジタルへの誘導
- ・ 「食」を軸とした特集や企画を掲載
- ・ イベント情報の随時更新

地域団体との連携

- ・ 複数あるマップの集約
- ・ 地域の人だからこそ集められる情報を収集および発信



・ネットワークの拡大、会員獲得、収益化へ展開



ホームページ

- ・登山ルートや注意事項をまとめた登山案内ページを充実
- ・画像、資料を集約したメディア向けページの新設
- ・QRコードからの遷移先として、情報の網羅性・更新性を確保

(3) 市内外でのPR・キャンペーン事業

市内外で開催されるイベントや事業に参加し、開催される事業や観光地、特産品などの魅力をブース出展(店)により発信していきます。

出展(店)予定

- 5月 姫路お城まつり(姫路市)・高砂音楽祭(高砂市)
- 10月 山電鉄道フェスタ(明石市)・Night Fantasy Illusion(高砂市)
- 11月 高砂市文化会館フェス(高砂市)
- 12月 赤穂義士祭(赤穂市)
- 3月 高田屋嘉兵衛まつり(淡路市)

(4) 広域連携による観光推進体制の構築

東播磨県民局において、東播磨管内の関係者と企画会議を月1回程度実施するとともに、市内各種団体やみなとまちづくり協議体の活動に参画します。あわせて、観光情報の共有や協働プロモーション、周遊施策の検討を進めることで、広域および地域内の連携を深め、継続的な観光推進につなげます。

【連携体制・参画会議】

- ・高砂市国際交流協会

- ・防犯協会
- ・都市計画審議会
- ・高砂市文化財保存活用地域計画協議会
- ・高砂市総合政策審議会
- ・石の宝殿及び竜山採石遺跡整備委員会
- ・みなとまちづくり協議体
- ・高砂商工会議所観光飲食部会
- ・高砂市商業活性化調整会議
- ・たかさご万灯祭実行委員会
- ・ナイトファンタジーイリュージョン実行委員会
- ・東播磨ふぁんくらぶ
- ・一般社団法人かえるかなえる研究所（松傘の会）

（５）高砂市応援大使のイベント等への招聘促進

現在任命している高砂市応援大使をイベント等に招聘し、誘客促進に活用していただけるよう、行政および民間に向けた窓口機能を担うとともに、大使が出演するテレビ・ラジオ・イベント等において「高砂市」を発信してもらうための情報提供を行い、広報効果の向上につなげます。

また、新たに谷五郎氏を高砂市応援大使として任命し、大使のPR強化を図るとともに、招聘や情報発信に係る対応方針の整理・運用を進める。



▲平成 29 年就任 金村義明



▲平成 30 年就任 花＊花



▲平成 30 年就任 吉田裕



▲令和 7 年就任 そえんじ



▲令和 7 年就任 米所裕夢

2、誘客促進事業

高砂市内の誘客力を有する事業や、歴史・文化・景観などの魅力を市内外に発信する取組に対して支援を行い、来訪者の増加と地域のにぎわい創出を図ります。

(1) 支援事業

- ・たかさご万灯祭（たかさご万灯祭実行委員会）
- ・Night Fantasy Illusion（ナイトファンタジーイリュージョン実行委員会）
- ・その他、市内各神社の秋祭りや市内各種団体主催のイベント等に対する協賛事業



▲たかさご万灯祭



▲ナイトファンタジーイリュージョン実行委員会

【ビューローが支援を行う事業に関する規定】

誘客促進事業として支援の可否について決定する。

市外からの誘客を促進できる事業

高砂市の事業として市外への発信力のある事業

高砂市内の歴史・伝統・文化を市外へ発信・継承する事業

その他高砂市をPRでき、誘客力を持つことを認められる事業

(2) ぼっくりんを活用したおもてなし事業

高砂市のキャラクター「ぼっくりん」の運用・管理・活用を行うとともに、活用促進を図るため、イラスト使用申請に関する規約の見直し・改定を行い、事業者や団体がより活用しやすい環境を整備します。

- ・イラスト使用申請手続きの簡素化および運用ルールの整理
- ・イベントや観光案内所におけるぼっくりんの活用機会の拡充



(3) 景観形成地区活性化事業（2018年5月「日本遺産」構成文化財に認定）

景観形成地区において、歴史・文化資源の魅力を活かした情報発信や回遊促進に取り組むとともに、景観保全と活用の両立を図り、地域の魅力向上と来訪者の増加につなげます。

- ・まち歩きや周遊を促すマップ等のツールの活用・更新
- ・観光情報の見せ方の工夫による回遊性の向上

3, 利便性向上事業

来訪者が市内をスムーズに周遊できるよう、移動や情報取得の利便性を高め、快適な滞在環境を整備する取組を進めるとともに、観光ガイドの育成、活用、案内所の運営や MAP、案内看板の作成なども整備し、回遊性と満足度の向上につなげます。

また、将来的にはインバウンドに対応できるような取り組みも進めていきます。

(1) 観光案内所の運営

市内観光案内所の運営を通じて、観光施設、企業、店舗やイベント、交通情報等をわかりやすく提供し、来訪者の利便性向上と満足度向上を図ります。

また、市内の物産品の販売を行っていきます。

【市内観光案内所】

まちの観光案内所「結びん」

高砂北観光案内所（香房たかさご食彩縁内）

高砂駅前観光案内所「ちちり」

浮石資料館（生石神社参集殿）

】 土日祝のみ開館

(2) 観光案内ボランティア育成

毎月1回定期的に研修・意見交換会を行い、市内の魅力をわかりやすく伝えられる人材を育成するとともに、高校・大学等とも連携し、まち歩き企画を通して人材の確保に取り組みます。

また、街並みの雰囲気に関わしたユニフォーム製作し、来訪者の理解促進と滞在満足度の向上につなげます。

(3) 地域観光資源の多言語解説整備

令和7年度採択事業により多言語化した内容について、案内看板や QR コード等の設置を推し進めるとともに、観光需要に応じて随時多言語対応を拡充していきます。

また、ポケトーク等の翻訳ツールの活用や、多言語対応が可能な人材に登録してもらう仕組みづくりに取り組み、受入れ体制の強化を図ります。

4, 結びのまち推進事業

夫婦和合・長寿を謡った謡曲「高砂」発祥の地である特性を活かし、「結びのまち」

をキーワードとした誘客促進事業を推進します。

結婚・夫婦・長寿だけでなく場所・モノ・人など様々な意味で縁が結ばれるといったテーマを軸に、地域資源を組み合わせた新たな観光コンテンツや体験プログラムの造成に取り組み、「結びのまち、高砂。」のブランドイメージの確立を目指します。

5、物産品事業

(1) 市内物産品 PR

商工会議所やふるさと納税返礼品提供事業者と連携し、市内事業者が製造する物産品の PR および「結びん」での委託販売を行います。

売上拡充を図るとともに、高砂市ふるさと寄附金の増額につなげるため、物産品の魅力発信につなげるため、部産品の魅力発信および PR の強化に取り組みます。

(2) 観光物産推奨品 PR

市内で製作された物産品を「観光物産推奨品」として位置づけ、観光案内所や各種媒体を通じて PR を行うことで、高砂市全体の認知度向上を図るとともに、観光の魅力の一つであるお土産品の製造・販売促進につなげます。

(3) オリジナルグッズの製作・販売事業【収益事業】

ぼっくりんグッズに加え、高砂の地域資源や人物をモチーフとしたオリジナルグッズの開発・製作に取り組みます。また、運営する観光案内所での販売に加え、市内外のイベントへの出店を通じて PR および販路拡大を図り、安定的な収益確保につなげます。

- ・工楽松右衛門グッズの企画、試作
- ・ぼっくりんグッズの新商品の展開およびラインナップの拡充
- ・既存商品の販売強化(陳列の見直し、セット化、ラッピング対応等)

6、委託事業

(1) ふるさと納税寄附金記念品発送等事業委託

高砂市ふるさと寄附金の委託業者として、高砂市への寄付金額の増加を図るため、より見やすく分かりやすいサイトの再構築や、チラシ等を活用した PR 活動を実施します。

あわせて、新たな魅力ある記念品の掘り起こしや事業者との調整を行い、返礼品内容の充実を図ります。また、寄付者に対して高砂市の観光情報やイベント情報の提供を行い、寄付をきっかけに高砂市への関心を高め、継続的に応援していただ

る関係人口の創出につなげます。

【重点的に実施していくこと】

- ・体験型コンテンツ（まち歩き、秋祭り観覧等）の造成
- ・観光施策と連動した魅力ある記念品の掘り起こし、および事業者との連携強化
- ・寄附者に対する観光、イベント情報の継続的な提供による関係人口の創出
- ・寄附者数および寄附金額の増加に向けた PR 手法の強化

【目標】

寄附金額目標：600,000,000 円

件数目標：約 35,000 件

(2) 工楽松右衛門旧宅管理・運営業務

【理念】

工楽松衛門旧宅（以下「工楽家旧宅」という。）を、歴史・文化の魅力を伝え、人と人を結び、交流と誘客を生み出す拠点として活用します。

利用者の視点を大切にし、スタッフの意識向上とスキルアップを図りながら、工楽家旧宅の特性を活かした企画・運営を行います。

【基本方針】

1. 交流・誘客の促進と歴史文化の発信

展示や企画事業を通じて工楽松右衛門の功績や高砂の歴史文化を分かりやすく発信し、来館者の増加と交流の創出を図ります。

2. 利用者目線を重視した施設運営

誰もが安心・快適に利用できるよう、親切・丁寧なおもてなしとサービス向上に努めます。

3. 地域と連携した施設活用

周辺地域や関係団体と連携し、地域全体の魅力向上につながる企画・運営を行います。

4. 効率的で持続可能な管理運営

経費削減や環境配慮に取り組み、安定した施設運営を行います。

【情報発信・PR】

令和7年度に再構築したHPを随時更新し、来館者にとって分かりやすく使いやすい情報提供に努めるとともに、SNSやイベント掲載媒体を積極的に活用し、工楽家旧

宅の魅力や各種事業の情報発信を行います。

【ワークショップ開催予定】

- ・帆布を使った小物づくり（御影屋）
- ・ヨットセーリング体験
- ・帆布の織り体験（工楽家旧宅）
- ・常夜灯木工工作（工楽家旧宅）
- ・手びねり陶芸体験（柿の木窯）
- ・苔テラリウム（苔めぐり）

—今後の展開—

今後は、各種ワークショップをストーリー別に整理し、まち歩きとセットにした体
型コンテンツとして発信していきます。

【イベント開催予定】

- ・工楽松右衛門歴史文化講座
- ・結びの灯り
- ・トリニティー体験学習
- ・まちかどミュージアム
- ・工楽とクラフト。商品の販売
- ・高砂町街並みジオラマの作成

その他、近隣で開催される高砂市の歴史文化に関連するイベントへ参画します。

—今後の展開—

各イベントを工楽松右衛門や「結びのまち」ストーリーと結び付け、まち歩きやワ
ークショップと連動した継続的な展開を行うことで、回遊性の向上と誘客促進を図り
ます。

2025年度(一社)高砂市観光交流ビューロー決算書

収入の部

単位：円

項目	当初予算額	決算額	増減額	摘要
市補助金	13,000,000	13,000,000	0	高砂市補助金
事業収入				
会費収入	1,900,000	1,835,000	-65,000	190社
販売収入	5,500,000	5,028,674	-471,326	物販売上 販売手数料
その他	700,000	2,628,387	1,928,387	貸館料、借地料、イベント補助等事務手数料、利息等
小計	8,100,000	9,492,061	1,392,061	
委託料収入	15,810,000	20,639,441	4,829,441	ふるさと納税委託料 寄附額×4.4%×消費税-必要経費
観光庁魅力向上事業助成金	5,987,000	5,743,635	-243,365	
収入計	42,897,000	48,875,137	5,978,137	

支出の部

項目	当初予算額	決算額	増減額	摘要
事務局運営事業				
人件費	9,000,000	8,790,113	209,887	給与・交通費
法定福利費	1,520,000	1,345,468	174,532	社会保険料・労働保険料等
福利厚生費	30,000	7,807	22,193	健康診断費用
車両維持管理費	210,000	111,978	98,022	自動車税、ガソリン代、オイル交換等、保険料等
通信費	800,000	804,804	-4,804	郵送費・通信回線利用料等
光熱水費	570,000	516,100	53,900	電気代、水道代、灯油代等
消耗品費	200,000	169,717	30,283	コピー用紙、事務用品他消耗品
リース費	770,000	766,354	3,646	コピー機、ビジネスフォン、サーバーリース代
支払手数料	20,000	18,907	1,093	振込手数料
顧問料	700,000	510,400	189,600	税理士費用
地代家賃	1,404,000	1,376,000	28,000	事務所家賃 駐車場代
諸会費	60,000	58,000	2,000	ルネサンス、商工会議所、国際交流、海文化、まちづくり協議会
印刷費	108,000	0	108,000	
ソフト更新費	63,000	59,753	3,247	画像編集ソフト料金、ドメイン料
交際費	10,000	7,240	2,760	手土産、新春交礼会
租税公課費	30,000	26,455	3,545	利息国税、証明書等発行手数料、契約書印紙代
会議費	30,000	17,896	12,104	総会会場費・総会記念品
修繕費	100,000	264,400	-164,400	結びん店舗入りロドア、裏木戸
備品費	200,000	265,720	-65,720	ノートパソコン2台
	15,825,000	15,117,112	707,888	
事業推進費				
シティーセールス事業	12,973,000	12,788,104	184,896	WEBサイト保守・応援大使広報宣伝費、チラシ印刷、イベント経費
誘客促進事業	1,500,000	1,467,690	32,310	イベント協賛・NFI、万灯祭、フィルムコミッション支援
利便性向上事業	4,680,000	4,355,161	324,839	ちちり駅前、浮石館に係る運営費・運営補助・ボランティアガイド研修費等
結びのまち推進事業	300,000	66,735	233,265	チラシ、木製三角コーン
口ケ誘致事業	0	0	0	
物産事業	5,000,000	3,673,353	1,326,647	(結びん) 冷蔵ショーケース・冷凍ショーケース、仕入・商品開発等
その他	100,000	0	100,000	
	24,553,000	22,351,043	2,201,957	
予備費	19,000	0	19,000	
租税公課費	2,500,000	1,610,720	889,280	
支出計	42,897,000	39,078,875	3,818,125	

収支

収入額計	48,875,137
支出額計	39,078,875
収支	9,796,262